

ダイナミック DSC

D-DSC (Dynamic Differential Scanning Calorimeter)

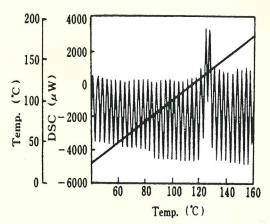
原理

ダイナミックDSCは通常のDSCの一定昇降温速度に、動的(Dynamic)な温度変化を加えて測定を行う。

特長

得られたデータを演算処理することにより、 <mark>可逆的</mark>に熱量変化する物性(比熱、ガラス 転移温度Tg、融解)と<mark>非可逆的</mark>な熱量変化 (結晶化、架橋反応)に分離することがで きる。

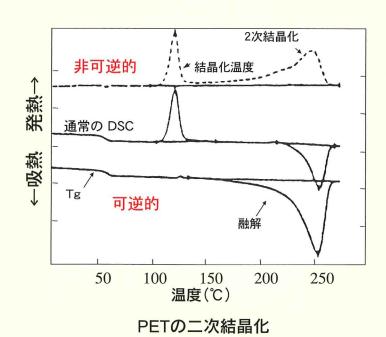
従来のDSCより、<mark>測定感度、温度分解能</mark>が 優れている。



生データの例

測定例

二次結晶化、結晶転移蒸発、重合、硬化、分解反応



株式会社 三井化学分析センター

検索番号:6C001